

建 計 第 1 2 1 号

令和8年(2026年)5月1日

一般社団法人 北海道電業協会 会長 様

北海道建設部建築局計画管理課長

令和8年度 北海道当初予算等資料の配布について

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

このたび、道では、当初予算について、広く関係団体の皆さまに周知させていただくため「令和8年度当初予算に係る資料」作成いたしましたので、別添のとおり送付いたします。

令和8年度当初予算におきましては、エネルギー、デジタル、食といった本道の優位性を生かした分野をはじめ、物価高騰への対応や災害リスクへの備え、人口減少対策など、本道を取り巻く諸課題に対応するとともに、「暮らしの安心」と「未来を見据えた挑戦」を基本的視点として重点政策を編成しております。

また、AI・DXの推進、ヒグマ対策の強化、観光の持続的発展に向けた取組などを柱とし、本道の持続的発展に向けた各種施策を盛り込んでおります。

ご多用のところ誠に恐縮ではございますが、本資料を御覧いただき、道行政の推進について、御理解と御協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

管理調整係

担当：齊藤

電話：011-231-4111

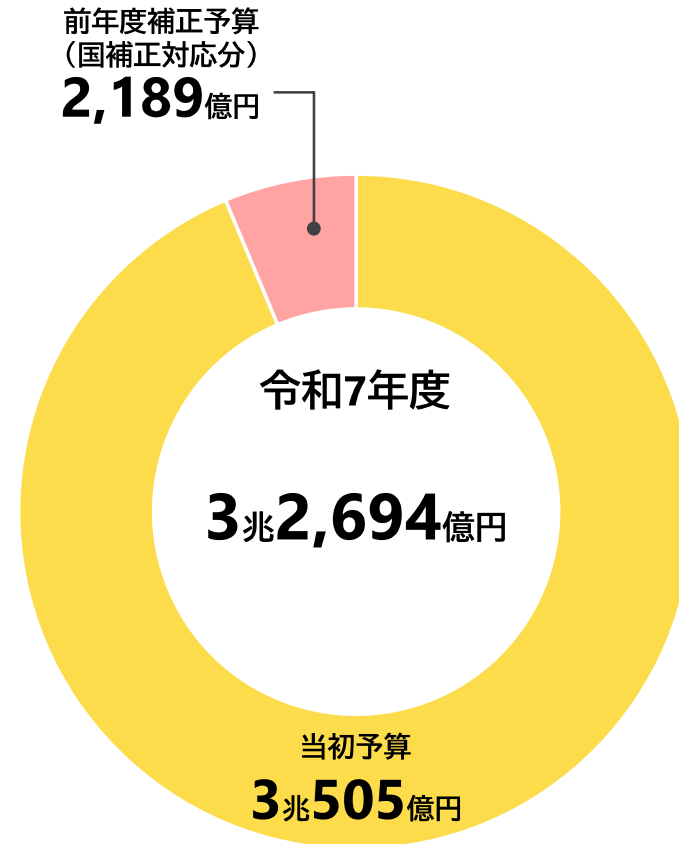
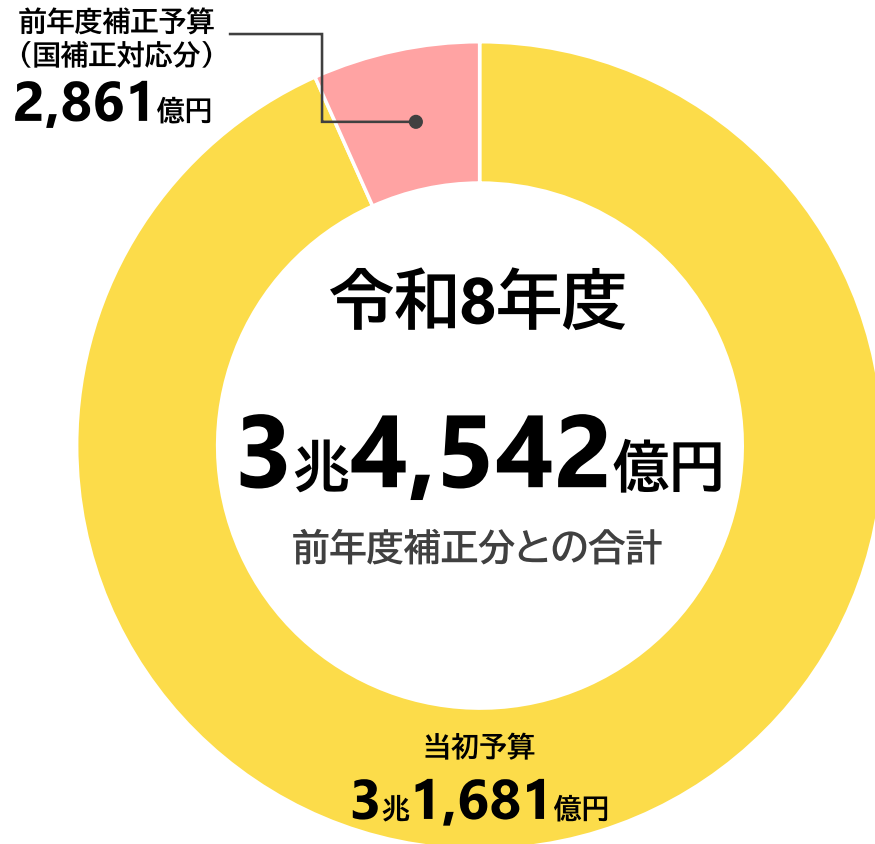
内線：29-861

令和8年度

# 当初予算等について



# 予算の全体像



## 第1回定例会補正予算(令和7年度)

### ■ 予算規模

**2,831** 億円

第4回定例会追加補正予算

**30** 億円

計 **2,861** 億円

### 第1回定例会(令和7年度補正)の主なもの

道民生活応援ポイント給付  
事業費

**168** 億円

介護福祉人材確保・  
職場環境改善等事業費

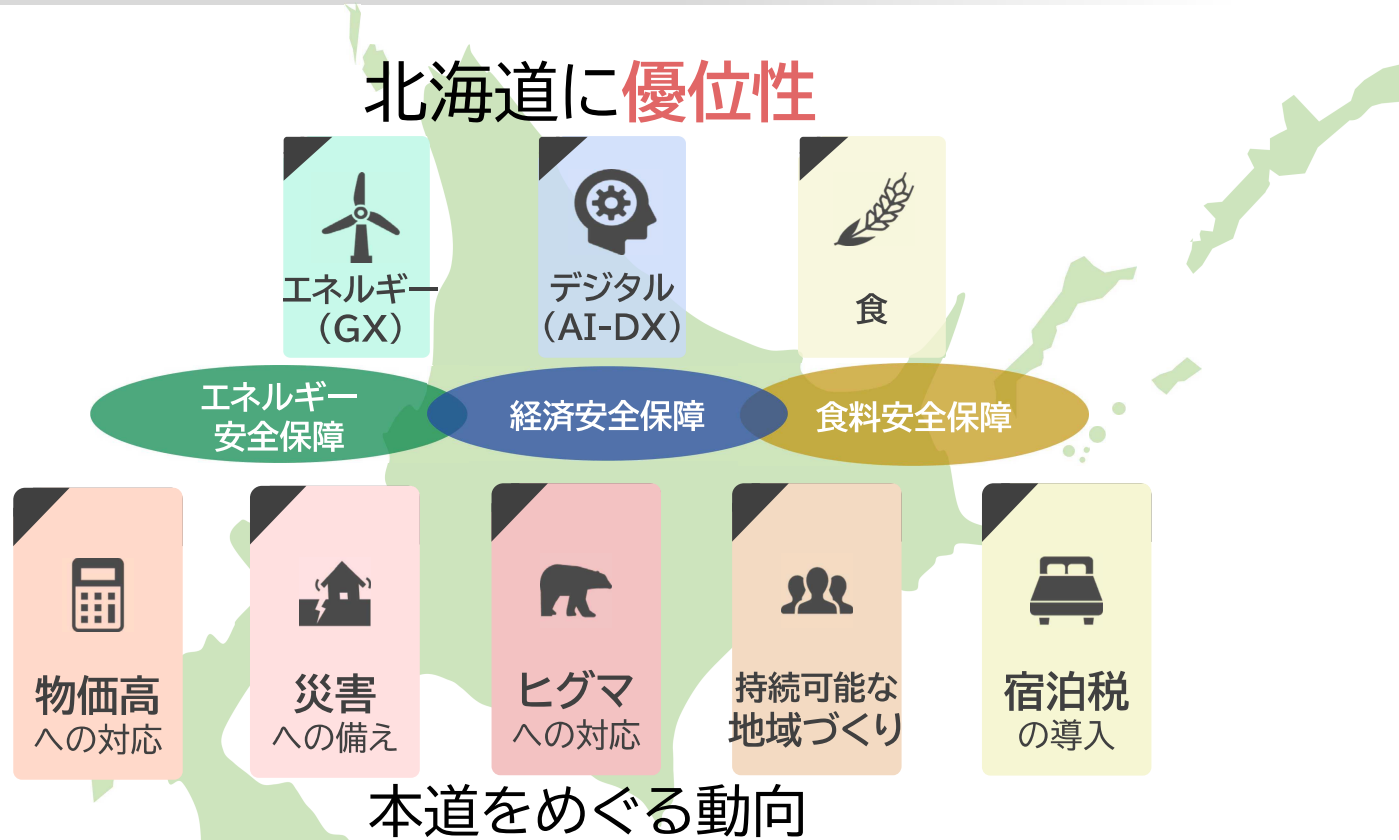
**115** 億円

中小・小規模企業賃上げ  
環境整備等支援事業費

**54** 億円

※このほか、国の「第1次国土強靱化実施中期計画」分など、公共事業費等  
1,865億円を措置

# 本道をめぐる動向など



## 【参考】主な政策分野の予算額

AI-DX関連(半導体含む)

179億円

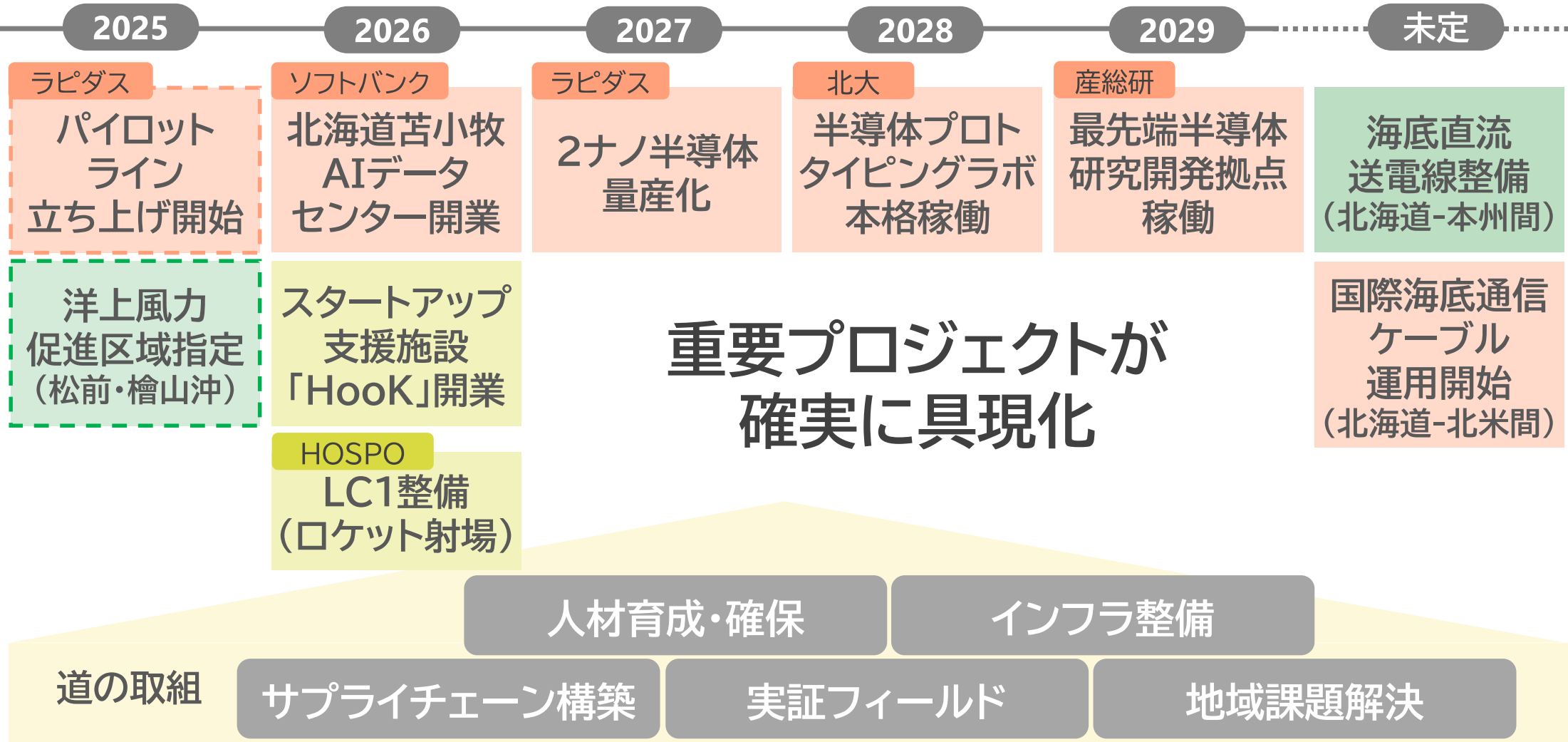
ヒグマ関連

6億円

観光関連

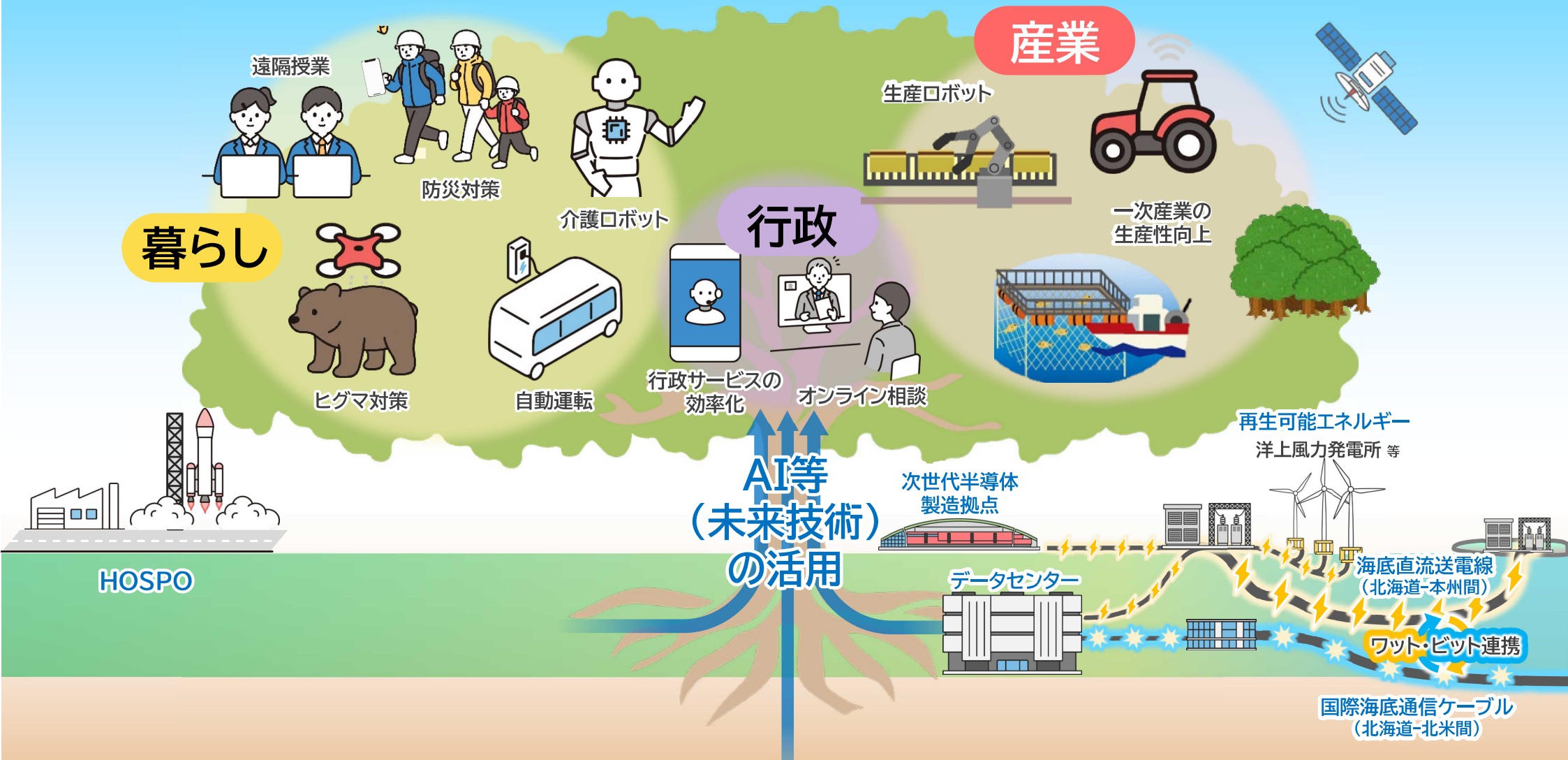
47億円

# 今後の北海道をめぐる動向と道の取組



※上記プロジェクトの時間軸は、公表または報道された情報を元に作成しており、あくまで現時点での予定です

# AI-DXが実現する北海道の未来



# 令和8年度重点政策の基本的な視点

## 暮らしの安心

豊かで安全・安心な暮らしの確保

288億円

地域医療や福祉の充実

415億円

「こどもまんなか社会」の実現

496億円

個性を活かした持続可能な地域づくりと地域を支える人づくり

95億円

## 未来を見据えた挑戦

地域との共生や環境との調和を前提とした良質な投資と  
産業・人材の集積

93億円

農林水産業(食)・観光など地域産業の生産性向上や  
戦略的・持続的発展

755億円

豊かな自然と歴史・文化など本道の魅力発信

14億円

**-AI-DX-**



成長の「種火」を大きく育て  
本道の持続的発展につなげる

暮らし

## 豊かで安全・安心な暮らしの確保

【288億円】

ヒグマなどの野生鳥獣対策の強化、自然災害リスクへの対応、物価高対策など、安心して住み続けられる社会づくりに取り組みます。


**【拡】 ヒグマ対策推進費**

605百万円

出没対策、捕獲対策、地域対応力の強化のほか、AIやICTによる出没時対応の効率化・省力化によりヒグマ対策の強化を図る

**【新】 北海道防災情報システム改修費**

22百万円

カムチャツカ半島沖地震による災害対応の振り返りを踏まえ、災害対応の効率化・迅速化を図るため、北海道防災情報システムの改修等を行う

**【補】 道民生活応援ポイント給付事業費**

16,807百万円

物価・エネルギー高などの影響を受けている道民の負担軽減の一助となるよう、食料品等の購入に利用できるポイント等を給付

**【補】 中小・小規模企業賃上げ環境整備等支援事業費**

5,414百万円

エネルギー価格高騰等の影響を受ける中小・小規模企業の生産性向上等を図り、持続的な賃上げに踏み出せる環境を整備するため、経営改善に資する経費を支援

【補】：令和8年第1回定例会冒頭提案予定の令和7年度補正予算のうち翌年度繰越分

暮らし

## 地域医療や福祉の充実

【415億円】

誰もが安心して暮らし続けられるよう、医療・福祉の充実や健康づくりの推進などに取り組みます。



<b>[補] 医療分野における賃上げ・物価上昇に対する支援関連経費</b>	<b>7,907百万円</b>
医療機関等の従事者の処遇改善及び物価上昇の影響に対する支援	
<b>[補] 福祉分野における賃上げ・物価上昇に対する支援関連経費</b>	<b>23,979百万円</b>
介護施設等の従事者の処遇改善及び物価上昇の影響に対する支援	
<b>[拡] 地域医療情報連携ネットワーク構築事業費</b>	<b>168百万円</b>
医療機関等の連携推進や救急医療等の効率化等を図るため、病院・診療所などの間で患者情報を共有するネットワークの構築を支援	
<b>[補] 介護テクノロジー導入支援事業費補助金</b>	<b>1,250百万円</b>
介護事業所等が行う介護ロボット等の導入経費等を支援	

【補】：令和8年第1回定例会冒頭提案予定の令和7年度補正予算のうち翌年度繰越分

暮らし

## 「こどもまんなか社会」の実現

【496億円】

妊娠・出産の希望がかない、子どもたちが健やかに成長できる社会づくりを進めるとともに、未来を担う人材を育みます。



<b>新</b>	<b>プレコンセプションケア普及啓発事業費</b>	<b>2 百万円</b>
「プレコンセプションケア」概念を幅広く普及するため、特に若年世代を対象とした情報発信として、動画を作成し、SNS等を活用した広報・啓発等を行う		
<b>拡</b>	<b>妊産婦に対する遠方の分娩取扱施設等への交通費等支援事業</b>	<b>5 1 百万円</b>
自宅等から産科医療機関等までの距離が25kmを超える妊産婦等に対する交通費等助成の対象を、新たに産後ケア、乳幼児健診等まで拡充し、経済的負担や不安軽減を図る		
<b>新</b>	<b>乳児等のための支援給付費負担金(こども誰でも通園制度)</b>	<b>7 7 8 百万円</b>
令和8年4月から新たな給付として実施される乳児等通園支援事業(こども誰でも通園制度)の費用として市町村が支弁する経費の一部を負担		
<b>新</b>	<b>主体的な学びのモデル創出普及事業費</b>	<b>3 百万円</b>
道内小学校・中学校・高校において、主体的な学びが実践できるよう、子どもの声を生かした授業改善に向けた取組を実施		

暮らし

個性を活かした持続可能な地域づくりと  
地域を支える人づくり

【95億円】

地域の個性と魅力を活かした地域づくりを進めるとともに、多様な人材が将来に希望を持って暮らせる地域を目指します。


**新** 道立高校の魅力向上プロジェクト事業費

30百万円

道立高校の特色を活かし、地域と連携した魅力向上・発信の取組を実施

**新** 地域における高校の魅力化促進事業費

6百万円

地域が主体となって実施する高校の魅力化の取組を促進するため、先進事例の普及やセミナー、個別相談会を開催

**拡** 地域づくり総合交付金

4,850百万円

地域振興条例に基づき、道内各地域の課題解決等に向けた市町村等の取組に対し交付金を交付

**新** 北海道ふるさと住民移住促進事業費

30百万円

移住相談に係る対話型AIチャットボットの導入やプロモーションを実施

**新** 多機能型情報システム整備費

3,200百万円

生成AIを含む様々な機能を実装した情報システムの整備を図り、業務改善や行政サービスを向上(R13までの利用に要する経費)

未来

地域との共生や環境との調和を前提とした  
良質な投資と産業・人材の集積

【93億円】

国内外からの良質な投資の呼び込みや  
人材確保により、GX・AI-DX関連産業を集積し、  
我が国の経済安全保障に貢献します。



**新 AI-DX・スタートアップ促進事業費**

77百万円

AIを始めとするデジタル技術を持つスタートアップ等の力を積極的に活用し、本道の多様な実証フィールドを生かした実証・実装の促進を通じて、地域課題解決及び産業振興を図る

**拡 半導体関連産業複合拠点化に向けた大学等連携事業費**

627百万円

半導体産業に係る複合拠点の実現のため、北海道大学等と連携して研究・人材育成等を実施

**新 洋上風力関連産業創出事業費**

15百万円

地域への高い経済波及効果が見込まれる洋上風力関連産業の集積のため、海外風車メーカーの製造拠点誘致や道内外関連企業の参入促進、地域の機運醸成を図る

未来

## 農林水産業(食)・観光など地域産業の 生産性向上や戦略的・持続的発展 ①

【755億円】

農林水産業の持続的発展のため、生産基盤を着実に強化するとともに、AI技術の活用等による生産性の向上を目指します。



### 新 農業分野におけるAI・DX推進事業費

13百万円

担い手の減少や労働力不足が進む中、本道農業が持続的発展をしていくため、誰もが、生産性の向上と高品質化に資するAI・DX技術を駆使したスマート農業技術を活用できる環境を整備

### 新 森林・林業AI実証事業費

44百万円

ナラ枯れ被害木や森林内での伐採等の状況を効率的に把握するため、北海道の森林におけるAIを活用した資源解析技術を実証

### 拡 スマート水産業推進事業費

13百万円

漁業や密漁監視の効率化による生産性の向上を図るため、スマート機器の実証や体験会等を開催

未来

農林水産業(食)・観光など地域産業の  
生産性向上や戦略的・持続的発展 ②

【755億円】

**拡** 食料安全保障強化生産基盤整備特別対策事業費

964百万円

農業生産基盤整備を促進するため、道営農業農村整備事業に係る農家負担を市町村が一定割合まで軽減する場合、必要な費用の一部を道が補助

**拡** 新基本計画実装・農業構造転換支援事業費 (【補】含む)

22,468百万円

農業の構造転換の実現に向け、地域農業を支える老朽化した共同利用施設の再編集約・合理化を支援

**拡** 森林由来クレジット活用事業費

320百万円

道内の森林整備を促進するため、道有林において創出したJ-クレジットの活用による森林の整備や、市町村への普及啓発等を実施

**新** 北海道ブルーカーボンクレジット創出促進事業費

26百万円

漁業者等のJブルークレジット取得を促進するため、水中ドローンを活用した低コストなCO<sub>2</sub>吸収量の測定手法の確立などに取り組む

**未来**      **農林水産業(食)・観光など地域産業の生産性向上や戦略的・持続的発展 ③**      **【755億円】**

令和8年度からスタートする次期「北海道観光のくにつくり行動計画」に基づき、宿泊税も活用し、観光の高付加価値化やサービス・インフラの充実強化等を行い、魅力的な観光地づくりに取り組めます。



**観光関連予算事業**      **4,732百万円**  
(うち宿泊税充当額: 2,555百万円)

令和8年度から導入する宿泊税も活用し、受入体制強化やマーケティング、人材育成等の観光振興の基盤構築に係る施策や観光消費額の拡大に向けたプロモーション施策を実施

〈主な事業〉

: 宿泊税活用事業

- |  |  |
|--|--|
| <p>【観光人材確保加速化事業費】      151百万円<br/>地方の厳しい人材不足に対応するため、道内各地域の観光関連事業者向けの研修会やセミナー等を実施し、人材の確保・育成を図る</p> <p>【観光地づくり加速化補助事業費】      945百万円<br/>道内各地における地域の特性や実情に応じた観光地づくりに向けた設備導入等を支援する<br/>(事業者の省力化、旅行者の安全・安心、高付加価値化等)</p> <p>【観光客移動利便性向上補助事業費】      218百万円<br/>観光客の移動利便性の向上を図るため、地域が行う定期路線バスの立ち上げ支援を行う</p> <p>【公共交通利便性向上促進事業費補助金】      200百万円<br/>公共交通の利便性向上等を図るため、事業者が行うキャッシュレスシステム等の導入に対し支援する</p> | <p>【観光情報基盤構築事業費】      299百万円<br/>人流データなどを用いたマーケティングサイトの構築や、AIを通じて旅行者が必要な情報やサービスを円滑に活用可能な環境を整備する</p> <p>【観光危機対応事業費】      150百万円<br/>災害等予期しない事態下における、適切な初動対応に向けた体制整備や状況に応じた正確な情報発信を速やかに実施する</p> <p>【地域観光振興事業費】      285百万円<br/>総合振興局・振興局が地域の実態・ニーズに即した観光施策を企画・立案・実施する</p> <p>【誘客促進強化事業費】      917百万円<br/>(国内) 道民の道内旅行を促進するため、各地の旬の魅力を発信する<br/>(海外) アジアからの誘客に加え、欧米・インド・中東など新規市場の開拓を推進する</p> |
|--|--|

ほか

未来

豊かな自然と歴史・文化など本道の魅力発信

【14億円】

豊かで優れた自然環境の保全や独自の歴史・文化の継承、誰もが芸術・スポーツに親しめる環境づくりに取り組みます。



**新** プロサッカーチームキャンプ誘致事業

8百万円

プロサッカーリーグの秋春制への移行に伴い、開幕前に実施されるキャンプの誘致を推進

**拡** 民族共生象徴空間(ウポポイ)関連予算

105百万円

ウポポイをはじめ道内アイヌ関連施設等と連携し、誘客や理解促進を図るイベントの開催、舞踊や工芸品の担い手育成を実施

**新** 自然公園における旅行者受入機能強化事業

148百万円

自然公園における道有施設を旅行者が安全かつ快適に利用できるよう整備するとともに、多言語標識・案内板及びガイドマップの整備を実施

# 【参考資料】 建設部施策の概要



↑詳細版はこちらからご覧下さい

ケンセツミライ HOKKAIDO

北海道の社会資本整備2026



# 建設部施策概要

(単位：千円)

<p>インフラ分野の脱炭素化の推進</p> <p>再生可能エネルギーの導入や省エネルギー改修の推進、環境負荷の少ない交通・物流基盤の整備などを推進</p>	<p>住まいのゼロカーボン化推進事業費</p>	185,000
<p>大規模自然災害対策の推進</p> <p>大規模な自然災害から生命・財産を守り、社会経済機能や国土保全機能を維持するインフラの充実・強化、老朽化対策を推進</p>	<p>道路除雪事業費</p> <p>河川改修・ダム建設事業費</p> <p>砂防・地すべり・急傾斜地崩壊防止事業費</p> <p>海岸事業費</p> <p>住宅・建築物耐震改修等事業費</p>	<p>13,379,723</p> <p>29,363,023</p> <p>10,377,366</p> <p>3,001,770</p> <p>179,040</p>
<p>住宅・建築物の耐震化の促進</p>		
<p>公共土木施設の整備・維持管理・更新の推進</p> <p>産業活動や暮らしを支える社会資本の戦略的・効果的な整備と適切な維持管理を推進</p>	<p>道路維持・河川維持等事業費</p> <p>土木施設管理費</p> <p>道路事業費</p> <p>道立都市公園管理・整備事業費</p> <p>公共下水道事業費</p> <p>流域下水道事業費</p>	<p>9,767,367</p> <p>2,354,204</p> <p>10,971,490</p> <p>2,965,005</p> <p>851,000</p> <p>3,388,800</p>
<p>都市施設の整備・維持管理・更新の推進</p>		
<p>住まい・まちづくりの推進</p> <p>街並み・景観への配慮や、エネルギーの地産地消などと連携したまちづくりを推進</p>	<p>きた住まいる推進事業費</p> <p>民間住宅等関連事業推進費</p> <p>公営住宅事業費</p>	<p>23,335</p> <p>56,300</p> <p>8,092,769</p>
<p>誰もが安心して住み続けられる住まいづくりの推進</p>		
<p>建設産業の振興に向けた取組</p> <p>地域の安全・安心、経済・雇用を支える建設産業の振興</p>	<p>建設業経営体質強化対策事業費</p>	15,367
<p>道路網の充実</p> <p>広域的な道路交通ネットワークの形成や安全・安心な暮らしを守る道路整備を推進</p>	<p>道路交通安全施設・改築・局部改良事業費</p> <p>都市計画街路事業費</p>	<p>51,265,830</p> <p>6,962,644</p>
<p>その他</p> <p>道単独事業用地対策費</p>		3,039,605



北海道

